

情報共有 福島事務所にて 4/17 9時 レクメモ
(放)

福島事務所、本日(4/17)9時の定時レク概要です。
~新規テキストドキュメント.txt

東京電力株式会社
手許資料

4/17(日)9時定例レク概要

<説明内容>

- ①プラント関連パラメータの状況説明
(4月17日 7:00現在)【口頭説明】
- ②本日の作業スケジュール関係【口頭説明】
・主な実績と本日の作業予定を口頭説明

<主な質疑>

- Q. 窒素封入状況は?
A. 目標の6,000m³まで封入したが、圧力の状況を見ながら
(封入を)継続する。
- Q. ジルコニウム反応が起こる水の温度は?
A. 800°C程度。
- Q. RPV温度上昇のその後の状況は?
A. 一時、270°C程度まで上昇したが、その後250°Cまで下がって
いる。引き続き、傾向を監視する。
- Q. ゼオライト投入予定は?
A. 1u~3uスクリーン付近に、土のうを7ヶ所設置予定。
- Q. クリコート散布の場所および範囲は?
A. 集中RW西側法面の約1,900m³に、散布予定。
- Q. 2u立坑の水位が上昇しているが、何か処置をするのか?
A. 特別なものはない。RWへの移送準備を鋭意進めていく。
- Q. RWの作業状況は?
A. 止水作業、リークチェック等を継続している。
- Q. 無人ヘリの予定は?
A. 本日の予定は、ない。

以上

情報共有

福島事務所 4/17 16時レクメモ

(1枚)

東京電力株式会社

新規テキストドキュメント

本日(4/17)福島事務所 駅副社長レク概要です。

4/17(日)駅副社長レク概要(16:00~16:40)

<説明内容>

- ①福島第一原子力発電所・事故の収束に向けた道筋について【資料配付】
 つづみ副社長概要説明
 資料説明

<主な質疑>

- Q. 原子炉からの燃料棒取り出しについて記載がないのは。
 A. 取り出しには相応の時間がかかるため今回資料には記載していない。
 燃料棒を冷やすことが喫緊の課題。

- Q. 取り出しはどれくらい先になるのか。
 A. かなりの時間がかかると思う。

- Q. 燃料上部まで水で満たすことに、格納容器は耐えられるのか。
 A. 強度などについては、きちんと計算し十分耐えられることを確認している。

- Q. 熱交換機を新たに設置することだが、いつ頃からか。
 A. 具体的時期は未定。

- Q. 2uの格納容器破損部を密閉するとはどういうことか。
 A. グラント(特殊なモルタル)を充填して、漏れている部分を外側から塞ぐことを考えている。

- Q. 4u SFP支持構造物の設置とは。
 A. SFPが大幅に損傷していることはないと考える。しかし、原子炉建屋の外壁が損傷していることから、念のためプール底面に支持材を入れて補強するイメージ。

- Q. 建屋の中には人間が入れない状況だと思うが、どのように行うのか。
 A. まず、ロボットで線量や内部状況を確認し、安全確認後に始める。

- Q. 2uは、密閉後に水で満たすのか。
 A. 可能であれば実施する。

- Q. 汚染水を処理するために、どこと協議しているのか。
 A. フランスの企業など。

- Q. 「原子炉建屋のカバー」とはどういうものなのか。
 A. 検討は始まっているが、具体的には未定。

- Q. モニタリングポイントはさらに増やすのか。
 A. 国・自治体ともご相談しながら対応していきたい。

- Q. 本日示された対応により、今後ベントや海洋放出は行われないと理解してよい。
 A. 「放射線量の着実な減少」さらには、「放出が管理され放射線量が大幅に抑えられること」に取り組んでまいりたい。

- Q. 県や自治体、住民には報告しているのか。
 A. 県・立地町には報告している。避難されている住民の方には、ご要望があれば順次、現地対応社員にて説明していく。

- Q. 余震対策については。
 A. コンクリートポンプ車の待機や予備の設置、高台へ移す等対応している。

- Q. ステップ1で概算で費用はどれくらいかかるのか。
 A. 打てる手は打つが、額は示せない。

情報共有 福島事務所 21時レク X7
(枚)

新規テキストドキュメント

東京電力株式会社

各位

お疲れ様です。
本日4/17)21時の定例レク内容を以下の通りお知らせいたします。

4/17(日)21時定例レク概要

<説明内容>

- ①1F敷地内における空気中の放射性物質の核種分析結果について説明【資料配付】
- ②1F付近の海水からの放射性物質の検出について説明【資料配付】
- ③1F2取水口付近からの放射性物質を含む液体の海への流出について説明【資料配付】
- ④1Fタービン建屋付近のサブドレンからの放射性物質の検出について【資料配付】
- ⑤配布写真等について説明【資料配付】
・バッケポットの作業の様子

<主な質疑>

- Q. 共用プールの電源復帰は?
A. 17:30復旧、17:44に冷却系再起動。
停止中の温度変化なし。
原因はスイッチの誤操作による遮断機動作。
- Q. ロボットの建屋への入出時間は?
A. 確認する。
- Q. 1uエアロック内の線量が高い原因は?
A. 現状具体的にはお答えする材料がない。
線量は場所や遮蔽等の様々な要因で変化する。
- Q. ロボットの立会いは1u・3u同一作業員か?
A. 確認する。
- Q. 昨日の作業前現場調査の時間は?
A. 確認する。
- Q. 立会いした作業員は高い線量を受けたのか?
A. 線量は場所や遮蔽等の様々な要因で変化する。
高い線量を受けないために事前に現場調査を行っている。
- Q. 4mSvは高い線量だと思うが?タービン全体の線量と考えてよいか?
A. 線量は場所や遮蔽等の様々な要因で変化する。
一概には申し上げられない。
- Q. 建屋周囲の線量は?
A. 今後確認していく。
- Q. 2uエアロック内の温度が高いが、原因は?
A. 今後検討、評価していく。
- Q. 明日の朝までに原因が知りたい。
A. お約束しかねる。

以上